

5. 都市福利施設を整備する事業に関する事項

[1] 都市福利施設の整備の必要性

【現状分析】

中心市街地には、商業集積をはじめとし、市役所等の行政機関や、公民館、保育園や学校などの教育文化施設のほか、医療機関や金融機関などの都市福利施設や事業所など業務施設が多数集積しています。また、平成23年には、公民館機能と図書館機能を備えた複合施設である生涯学習総合センター「會津稽古堂」を整備し、都市福利機能の向上と集積に寄与したほか、来街者の増加やまちなかへの回遊促進、地域交流の拠点として大きな効果を発揮しています。

一方、中心市街地では、居住人口の減少と高齢化が進行しており、安心して住み続けられる社会に向けた福祉の充実が一層求められ、多様な世代が快適に暮らせる環境の整備が必要となっています。

本市の公共施設については、建設から相当の年数を経過する施設が多くなっており、今後、安全・安心なサービス提供のための維持補修に加え、大規模な改修や建て替えが必要となることが見込まれ、その時期が集中することも懸念されます。

したがって、総合的な視点から現状を把握・分析するとともに、市民と情報を共有しながら、今後の公共施設の適正な配置と効果的・効率的な管理運営を検討していく必要があります。

【事業の必要性】

都市福利施設の整備は「多くの人々が暮らし、集い、ふれあい、活動する元気なまちづくり」に寄与するものであり、まちなかにおける地域交流の拠点として大きな効果を発揮している會津稽古堂をはじめとする既存施設のさらなる利用促進を図っていく必要があります。

さらに、人口の減少、高齢化の進行が見込まれる状況を考慮すると、公共交通の結節点である中心市街地に高齢者等が快適に暮らせる取組みを進めるほか、医療・福祉施設の集積や機能の強化・拡充を進めることで、中心市街地の住民だけでなく、周辺地域や近隣の町村に対しても安心と利便性を確保するうえで必要な事業の具現化に取り組んでいきます。

【フォローアップの考え方】

事業の進捗状況を毎年度確認し、必要に応じて事業を促進するための改善措置を講じていきます。

[2] 具体的事業の内容

(1) 法に定める特別の措置に関連する事業

該当なし


(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

該当なし

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

該当なし

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性 | 支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|--|--------------|--|--|---|
| <p>1【事業名】 鶴城小学校改築事業</p> <p>【内容】 小学校の改築</p> <p>【事業時期】 平成23年度～ 平成28年度</p> | 会津若松市 | <p>施設老朽化等に伴い鶴城小学校を改築するとともに、まちなかの暮らしの安心を支える災害時の災害対応拠点・避難施設の機能を整備する。</p> <p>平成26年度 校舎等建築工事着工 平成27年度 校舎等建築工事完成（予定） 平成28年度 外構工事完成（予定）</p> <p>これは「多くの人暮らし、集い、ふれあい、活動する元気なまちづくり」のために必要な事業である。</p> | <p>【支援措置】 学校施設環境改善交付金</p> <p>公立学校施設整備費国庫負担金</p> <p>【実施時期】 平成26年度～ 平成28年度</p> | |
| <p>2【事業名】 竹田総合病院新病院プロジェクト事業</p> <p>【内容】 医療・福祉の機能強化・拡充</p> <p>【事業時期】 平成19年度～ 平成27年度</p> | 一般財団法人竹田健康財団 | <p>中心市街地における総合医療機関として郊外へ移転せず、平成20年度から新病院プロジェクトとして、総合医療センターの整備をはじめ、バス乗り場の移設、従業員向けの託児所等の総合医療センターを整備している。</p> <p>平成21年度 心の医療センター竣工 平成24年度 総合医療センター竣工 平成27年度 外構整備（駐車場、バス乗り場、託児所）</p> <p>これは「多くの人暮らし、集い、ふれあい、活動する元気なまちづくり」のために必要な事業である。</p> | <p>【支援措置】 医療施設耐震化臨時特例基金による耐震化整備事業</p> <p>【実施時期】 平成26年度～ 平成27年度</p> |  |

(4) 国の支援がないその他の事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性 | 国以外の支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|---|-------------------------------|--|---|--------|
| <p>3【事業名】 生涯学習総合センター管理運営事業</p> <p>【内容】 交流促進機能の強化</p> <p>【事業時期】 平成23年度～</p> | <p>会津若松市</p> | <p>都市福利機能の向上と集積に寄与する生涯学習総合センター「會津稽古堂」は、来街者の増加やまちなかへの回遊促進、地域交流の拠点として大きな効果を発揮していることから、さらなる利用促進を図っていく。</p> <p>これは「多くの人暮らし、集い、ふれあい、活動する元気なまちづくり」のために必要な事業である。</p> | <p>【支援措置】</p> <p>【実施時期】</p>  | |
| <p>4【事業名】 会津町方伝承館事業</p> <p>【内容】 交流促進機能の強化</p> <p>【事業時期】 昭和61年度～</p> | <p>会津若松市、 会津若松観光ビューロー</p> | <p>まちなか観光の利便性を図るための情報発信をはじめ、レンタサイクルのステーション機能、「まちでん蔵しゅくギャラリー」や地場製品の展示販売等により、展示や交流の拠点として、さらなる利用促進を図っていく。</p> <p>これは「会津若松らしさを活かした人が行き交うまちづくり」「多くの人暮らし、集い、ふれあい、活動する元気なまちづくり」のために必要な事業である。</p> | <p>【支援措置】</p> <p>【実施時期】</p>  | |
| <p>5【事業名】 特別養護老人ホーム事業</p> <p>【内容】 特別養護老人ホームの整備・運営</p> <p>【事業時期】 平成26年度～</p> | <p>社会福祉法人温知福祉会</p> | <p>郊外に多い特別養護老人ホームを中心市街地で運営することで、中心市街地の高齢者の快適な暮らしを支えるとともに、入居者がまちの中で暮らすことで、高齢者の外出機会や訪問者や従業員の来街が増えるほか、近隣の学校や保育園と連携した取組みが期待できる。</p> <p>入居者数 100人 従業員数 約60人</p> <p>これは「多くの人暮らし、集い、ふれあい、活動する元気なまちづくり」のために必要な事業である。</p> | <p>【支援措置】 市老人福祉施設整備資金利子助成金</p> <p>【実施時期】 平成26年度～ 令和14年度</p> | |
| <p>6【事業名】 本町ケアタウン</p> | <p>一般財団法人竹田</p> | <p>竹田総合病院においては、新たに医療機関と介護入所施設、通所施設（デイサ</p> | <p>【支援措置】</p> | |

| | | | | |
|--|--------------|--|-----------------------------|--|
| <p>構想調査研究事業</p> <p>【内容】 まちなかへの医療施設、介護施設、高齢者向け住宅の建設に向けた調査研究</p> <p>【実施時期】 平成 27 年度～</p> | <p>健康財団</p> | <p>ービス)の複合的施設整備に加え、施設上階にはサービス付高齢者向け住宅を建設する予定であり、「医療、介護、居住環境の整備」導入の調査研究を行う。</p> <p>また、隣接する本町通り商店街とをつなぐ歩道を整備し、入居者・通院患者・見舞客・病院従業員を含む1日約5,000人を商店街へ誘導することで賑わい創出や商店街の活性化を図る。</p> <p>これは「商業の活性化による魅力あふれるまちづくり」「会津若松らしさを活かした人が行き交うまちづくり」「多くの人々が暮らし、集い、ふれあい、活動する元気なまちづくり」のために必要な事業である。</p>  | <p>【実施時期】</p> | |
| <p>7【事業名】 市庁舎整備事業</p> <p>【内容】 庁舎の増築</p> <p>【実施時期】 令和2年度～ 令和7年度</p> | <p>会津若松市</p> | <p>情報や防災、市民サービスの拠点として、また、市民生活を支える中心施設として、現在の本庁舎を中心に庁舎を整備する。</p> <p>なお、昭和12年に建設した市役所本庁舎旧館については、その活用に向けた検討を進めながら保存していく。</p> <p>これは「会津若松らしさを活かした人が行き交うまちづくり」「多くの人々が暮らし、集い、ふれあい、活動する元気なまちづくり」のために必要な事業である。</p> <p>(基本設計) 令和2年7月～令和3年2月 (実施設計) ※予定 令和2年3月～令和4年10月 (工事) ※予定 令和4年3月～令和8年3月</p> | <p>【支援措置】</p> <p>【実施時期】</p> | |